

ハチハチ[®]フロアブル

害虫まとめて  これ1本!!



コナガ



アザミウマ類



ナモグリバエ



アブラムシ類



コナジラミ類



チャノホコリダニ



(写真はイメージです)

- 独自の作用性
- 幅広い害虫種に卓効
- 殺菌効果を有する



適用拡大

希釈倍数の変更
かんぎつ / ナメクジ類
(1000 ~ 2000 倍)

ハチハチはOATアグリオ(株)の登録商標です。

効き目の違いは作用機作

●独自の作用性

●幅広い害虫種に卓効

●殺菌効果を有する

新規構造を有し、既存の殺虫剤との交差抵抗性を示しません。
殺虫スペクトルが広く、難防除害虫に高い効果を示します。
すいか・さやえんどう・実えんどう・いちごのうどんこ病に登録があります。

■適用病害虫及び使用方法

《2026年7月現在の登録内容》

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	トルフェンピラドを含む農業の総使用回数
なし	アブラムシ類 ニセナシサビダニ アザミウマ類 クワコナカイガラムシ チュウゴクナシキジラミ	2000倍	200～700ℓ/10a	収穫30日前まで	1回		1回
なし (苗木)	アブラムシ類 ニセナシサビダニ アザミウマ類 チュウゴクナシキジラミ		100～700ℓ/10a	育苗期			
かんきつ	サビダニ類	2000～3000倍	200～700ℓ/10a	収穫前日まで	2回以内	散布	2回以内
	アブラムシ類 チャノホコリダニ カネタタキ	2000倍					
	アザミウマ類 ナメクジ類	1000～2000倍					
	ゴマダラカミキリ コナカイガラムシ類 コナジラミ類 ミカンキジラミ ヨモギエダシャク ヨコバイ類 ミカンバエ成虫	1000倍					
すもも	アブラムシ類	2000倍		収穫14日前まで			
もも ネクタリン	シンクイムシ類	1000～2000倍		収穫前日まで			
	クビアカツヤカミキリ	1000～2000倍		成虫発生期 但し、収穫前日まで	2回以内		
	アブラムシ類 モモハモグリガ モモサビダニ	2000倍		収穫前日まで			
	アザミウマ類	1000倍					
さやえんどう 実えんどう	ナモグリバエ	1000～2000倍	100～300ℓ/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	2回以内
キャベツ	うどんこ病						
	コナガ アオムシ アブラムシ類 ハイマダラノメイガ アザミウマ類	1000倍					
はくさい	コナガ アオムシ ハイマダラノメイガ キスジノミハムシ ダイコンハムシ ナメクジ類						
	アブラムシ類						
レタス	アブラムシ類 ナモグリバエ	1000～2000倍					
	ヒメフタテンヨコバイ ナメクジ類	1000倍					
非結球レタス セルリー	アブラムシ類 ナモグリバエ	2000倍		収穫30日前まで	1回		1回
カリフラワー	コナガ アブラムシ類			収穫3日前まで	2回以内		2回以内
いちご	アブラムシ類 アザミウマ類 カキノヒメヨコバイ チャノホコリダニ クロバネキノコバエ類 うどんこ病	1000倍		1番花の開花まで	1回		1回
	アブラムシ類						
すいか	アザミウマ類 うどんこ病	1000～2000倍					
	ネギアザミウマ アブラムシ類 コナジラミ類 ジュウシホシクビナガハムシ ツマグロアオカスミカメ	1000倍	100～800ℓ/10a	収穫前日まで	2回以内		2回以内
しょくようほおすき	コナジラミ類	2000倍	100～300ℓ/10a				
茶	チャノキロアザミウマ チャノミドリヒメヨコバイ チャノホコリダニ チャノナガサビダニ	1000～1500倍	200～400ℓ/10a	摘採14日前まで	1回		1回
	マダラカサハラハムシ チャトゲコナジラミ	1000倍					
	アザミウマ類		100～300ℓ/10a	発生初期	4回以内		4回以内
花き類・観葉植物	アブラムシ類	1000～2000倍	300ℓ/10a		3回以内		
チューリップ	チューリップサビダニ	500倍	—	掘取後～植付前	1回	15分間 球根浸漬	

2026年7月に適用拡大。

★使用前にはラベルをよく読んでください。★ラベルの記載以外には使用しないでください。★本剤は小児の手の届く所には置かないでください。★空容器は圃場などに放置せず、適切に処理してください。★防除日誌を記帳しましょう。

ハチハチ®フロアブル

有効成分：トルフェンピラド…15.0%
毒物及び劇物取締法：医薬用外劇物

殺虫剤分類

21A

殺菌剤分類

39

上手な使い方

●茶に使用する場合には、コテツフロアブルとの混用はさけ、近接散布する場合は少なくとも10日以上あけてください。

●しそ科植物(しそ、サルビア等)にかかると薬害を生じるおそれがあるので注意してください。

⚠ 注意事項

●使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。

●使用前によく振ってから使用してください。

●散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせ調節してください。

●本剤は植物体への浸透移行性がないので、かけ残しのないように葉の表裏に十分散布してください。

●ダニ類は繁殖が早く、密度が高くなると防除が困難になるので、発生初期に散布むらのないようにいねいに散布してください。

●クビアカツヤカミキリの防除に使用する場合、成虫に直接かかるように散布してください。

●レタス、非結球レタス、はくさい及びセルリーの幼苗期には薬害を生じるおそれがあるので使用をさけてください。

●ばらには薬害を生じるおそれがあるので使用をさけてください。

●周辺作物(きゅうり、だいこん、かぶ、にがうりの幼苗期及びこまつな、チンゲンサイなどの軟弱野菜)にかかる薬害を生じるおそれがあるので、かからないよう十分注意して散布してください。

●カラー及び花はすに使用する場合は、湿水状態で使用しないでください。また、使用后14日間は入水しないでください。

●蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。

●ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。①ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。③関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。

●マルハナバチに対して影響があるので注意してください。

●天敵昆虫に対して影響があるので注意してください。

●使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

●適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめ使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

●医薬用外劇物です。取扱いには十分注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。

●散布液調製時には保護眼鏡を着用してください。

●散布の際は、保護眼鏡、防護マスク、不透水性手袋、不透水性防除衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。

●水産動植物(魚類)に強い影響を及ぼすおそれがあるので、河川、湖沼及び海域等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池周辺での使用はさけてください。

●水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。

●散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

●浸漬後の薬液は、河川等に流さず、水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

⚠ 貯蔵上の注意

●食品と区別して、直射日光が当たらない、鍵のかかるなるべく低温で子供の手の届かない場所に密栓して保管してください。盗難・紛失の際は、警察に届けてください。

OAT アグリオ株式会社

https://www.oat-agrio.co.jp/
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-3-1

コールセンター：050-1724-6881 (9:00~12:00・13:00~17:00 土・日・祝日を除く)

2607SA